

令和6年度 美咲町立柵原学園 地域連携 全体計画

地域との連携に関する法令等 ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領 ・岡山県第3次教育振興基本計画 ・第三次美咲町教育振興基本計画		【学校教育目標】 ふるさと柵原を愛し、心豊かにたくましく 主体的に学ぶ子どもの育成		○子どもの実態 ・多くの子どもは素直で何事にも真面目に取り組む、目標に向かって努力し、主体的に動こうとする。 ・少人数で固定化された人間関係の中で、切磋琢磨する機会が少なく、対人関係や課題解決力に乏しい側面がある。	
		【地域との連携 推進目標】 ○地域や保護者の願いを受け止め、社会に開かれた教育活動を実現することで、柵原地域を愛し、地域に貢献しようとする子どもの育成を図る。 ○柵原地域の課題を発見して未来に向けてよりよく解決しようとする子どもの育成を図る。		○地域の実態 ・学校行事や教育活動に協力的な家庭が多く、地域の理解と協力が得やすい。 ・学区において、人口減少、高齢化、少子化が急速に進んでいる。 ○学校、家庭、地域の願い ・柵原地域を愛し、地域に貢献しようとするができる。 ・柵原地域の課題を発見して未来に向けてよりよく解決しようとするができる。	
地域との連携でめざす子どもの姿					
後期		○柵原地域の現状と問題点を把握し、地域活性化のために自分たちでできることを追求しようとする。 ○自らの生活や生き方を見直し、地域が活性化するための方法を話し合い、未来につながる考えを創造しようとする。 ○ふるさと柵原の発展を含めた社会を活性化するために、自己の進路や生き方を考え、自らの能力や適性を生かして仕事や役割を担おうとする。			
中期		○柵原地域の現状と問題点を把握し、解決していく中で、柵原地域を大切に思う人の気持ちを理解しようとする。 ○実社会や実生活への興味・関心が広がり、進んで地域活動に参加しようとする。 ○働くことの大切さ、自分の役割や責任・自他の良さを考え、進んで働こうするとともに、柵原の発展に貢献しようとする。			
前期		○柵原地域の良さと働くこと、集団で活動することの大切さを知り、進んでみんなのために行動しようとする。 ○友達や地域の人と進んで関わり、いろいろな立場や考えがあることを理解しようとする。 ○みんなのために役割を果たすことの大切さについて考え、協力して働こうとする。			
教科・領域等における体験活動					
生活科・総合的な学習の時間		社会		特別活動	その他
○生活科(1・2年生) ・花や野菜の栽培・柵原の自然・昔遊び・町たんけん ・保育園(5歳児)との交流 ○総合的な学習の時間 ・ブドウ作り・柵原を知ろう(柵原の魅力・吉井川)・福祉体験(3・4年生)・中山間地の山の恵み(5年生)・柵原の歴史文化偉人(6年生)・柵原の課題と未来・環境学習(7年生)・柵原地域活性化・職場体験(8年生)・柵原貢献・子ども議会(9年生)		・学区巡り・消防署見学・警察署・昔のくらし(北和気資料館) ・農家・工場の仕事(3年生) ・クリーンセンター見学・浄水場・下水処理場見学・特色ある地域と人々のくらし(4年生) ・米作り・私たちの生活と工業生産(5年生) ・私たちの生活と政治(6年生)		・1年生を迎える会(春の遠足) ・クラブ活動 ・クリーン作戦	・読み聞かせ ・裁縫・ミシン・調理実習 ・百々人形製作体験 ・園との交流活動

地 域 の 資 源 ・ 取 組	
地域の人材・団体の取組	地域の自然・産業など
○地域学校協働本部(学校支援ボランティア) ○地域コーディネーターの活動 ○放課後子ども教室(寺子屋) ○久米郡商工会柵原支所 ○柵原スポレククラブ ○柵原おはなし倶楽部	○卯根倉鉱業 ○山下ぶどう園 ○エイコンパーク ○本山寺 ○月の輪古墳 ○北和気資料館 ○南和気荘 ○柵原坑道 ○柵原鉱山資料館 ○トンボ美咲工場 ○脇木エ ○柵原図書館 ○鈴鹿モータース ○JA柵原 ○農産物直売所やさい畑 ○柵原図書館 ○消防署柵原出張所 ○寒竹ブルーベリー ○吉井川 ○エコシステム山陽 ○特別養護老人ホーム吉井川荘 など

学校運営協議会	地域学校協働本部
○学校経営計画の提案・協議 ○授業参観 ○学校行事交流 ○自治会長連絡協議会幹事会との交流 ○学校評価	○学校支援ボランティア ・読み聞かせ ・学習支援 ・環境教育 ・環境美化 ・図書室の整理 ・登下校の安全見守り

